

令和3年度 入札監視委員会議事概要

陸上自衛隊

開催日及び場所	令和3年12月21日(火) 福岡第2合同庁舎2階 共用第2・3会議室
委員	牧角 龍憲 (大学名誉教授) 松藤 泰典 (大学名誉教授) 諏佐 マリ (大学准教授) 柴田 祐二 (公認会計士) 徳永 響 (弁護士)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	
審議対象件数	21,519件	
1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について）		
抽出件数	3件	(審議概要) 1 発注実績について 2 抽出事案について
一般競争	1件	
指名競争	0件	
随意契約	2件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>【契約実績について】</p> <p>・特になし</p> <p>【抽出事案について】</p> <p>1 [部外技能訓練「大型特殊自動車」教育委託] (一般競争契約)(1者応札)</p> <p>・本業者と毎年契約している状況ですか。また、競争入札参加資格を緩和していますが結局1者しか参加していないのですか。</p>	<p>・現状1者しか参加してもらえていません。入札公告を幅広く認知していただければ、参加業者が増えると思慮されます。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・予定価格に市場価格を採用したとのことですが、そのエリア設定はどうしたのですか。また、同業他社は調査しないのですか。</p> <p>・他社からも見積徴取していることをしっかりと明示したほうが良いと考えます。見積を採用した業者の位置づけが見えないので1者応札・落札率100%の場合、疑念を持たれると思料されます。</p> <p>・入札参加資格の緩和はいつから実施しているのですか。また、1者応札はいつからですか。</p> <p>・今の状況だけなら必ずしも競争になっていないと思慮されます。今の契約金額もある程度想定がつくのではないのですか。</p> <p>・今の状況だけでは競争性が不足しています。他の地域の業者を含めて調査し、契約業者が最も安価であると説明できるように検証しないとイケません。</p> <p>・駐屯地から1時間の範囲の理由は、駐屯地から通うのですか。</p> <p>・1時間の範囲の業者だけではなく、全国の業者から同様の教育の価格の調査ができるのではないのですか。</p>	<p>・久留米駐屯地から近傍1時間以内の範囲の業者に確認しました。また、同業他社(4社)の見積をとり、結果、最安値の見積を採用しました。</p> <p>・了解しました。</p> <p>・従前から参加資格については緩和しています。1者応札は平成10年以前からです。</p> <p>・入札公告掲示場所の拡大及び業者への入札参加資格取得の働きかけを推進し、競争性の拡大に努めます。 契約金額は業者の見積価格を採用しているため結果として100%となっています。</p> <p>・じ後の予定価格積算の際に参考にさせていただきます。</p> <p>・駐屯地から通って教育に参加します。 教育参加者は久留米駐屯地で生活しており、給食の時間等が駐屯地で決まっているので、1時間の範囲を設定しています。</p> <p>・今後、市場調査について範囲を拡大し情報を取り、予定価格の参考にします。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>2〔令和2年度職業能力開発・財務会計・販売技術講習役務〕 (随意契約)(1者応募(企画競争))</p> <p>・契約金額が高額な点に疑問がありましたが、回数が多く、年間を通じた契約であるため高額になることは了解しました。</p> <p>・業者選定についての資料は審査結果資料でいいですか。また、500点満点で合格になるのはどの程度ですか。</p> <p>・合格基準を6割と設定しているのですか。</p> <p>・本役務もおそらく長年契約していると思われませんが、本業者が受注して、どれくらいになるのですか。</p> <p>・参加意思を表明していたが最終的に断念された業者は、他の教育の競争には、参加されているのですか。</p> <p>・今回は参加を断念されているが、次にチャンスがあれば参加の意向はあるのですか。</p> <p>・企画提案の段階で競争しているのですね。</p> <p>・「援護教育センター」とはどういった組織ですか。</p> <p>・「細部教育項目」のすべての教育を受講するのですか。それとも、希望に応じて選択するのですか。</p> <p>・改善が望ましい点は、業者には伝えるのですか。意見は反映されるのですか。</p>	<p>・資料にある「令和2年度業務管理教育役務審査結果」のとおりです。 「援護教育センターが合格基準と考える総得点の6割以上」という基準を設けています。今回の各審査員の評価は7割程度であり、要求水準もクリアしているため合格として判断しました。</p> <p>・そのとおりです。</p> <p>・平成30年度からです。なお、平成29年度契約は別の会社と契約しています。</p> <p>・他の教育の競争には参加し、受注しています。</p> <p>・例年競争には参加されていますが、令和2年度は辞退されています。また、一番多いときは5社が競争に参加しています。</p> <p>・然り。提案書審査の段階で競争し、最適な者を選出しています。</p> <p>・西部方面隊の定年退官する隊員を集め、主に援護教育を実施する組織です。</p> <p>・退職予定の受講者はすべてを受講します。</p> <p>・業者決定後伝えており、意見は反映されます。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>・企画競争の評価として、「ワークライフバランスの推進」があげられている理由は何ですか。</p> <p>また、審査項目でのウエイトを置いているにもかかわらず、審査において0点でもパスできるのは、問題ないのですか。審査項目としてあげている以上は、それなりの評価はしてほしいと思います。</p> <p>・今回の場合は1社だったので、特に問題はなかったと思われます。</p> <p>例えば2、3社の応募がある状況で、「ワークライフバランスの推進」で50点満点をとる会社が「教育実施計画」の方では他の会社より低い評価を受けている場合でも、「ワークライフバランスの推進」の得点によって他社に点数的には勝つ状況が生起すると思われます。政府の方針で、「ワークライフバランスの推進」とありますが、本質的には、教育をしっかりやってくれる企業を選びたいと思われます。</p> <p>ワークライフバランスの評価項目は、必要とするところではありますが、配分のウエイトをもう少し検討したほうが良いと思われます。</p> <p>少し気になった点は、0点の評価項目があったところと、各評価項目の点数配分です。企画競争は点数が非常に重要な要素なので、しっかりと(要求元のニーズにあう教育ができるかどうか、各項目の配点のバランスなどを)検討したほうが良いと思われます。</p>	<p>・「ワークライフバランスの推進」を審査項目にあげている理由については、内閣府の指針で「女性の活躍推進に向けた公共調達及び補助金の活用に関する取組指針」において、総合評価落札方式及び企画競争方式においては、ワークライフバランス等推進企業を評価する項目として指定されているためです。</p> <p>審査において、0点の企業は妥当かというご指摘については、合格基準は全体の6割としており、それ以外の基準は設定されていません。よって今回の審査結果は妥当と考えます。一方で、ご指摘の通り、今後審査要領の検討の余地はあると思われます。</p> <p>・今後、「通知」に示された基準を参考に検討します。</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの意見・質問</p> <p>○それに対する回答等</p>	<p>3 [I 課程(後段)沖縄戦史現地教育中止に伴うキャンセル料ほか2件] (随意契約)</p> <p>・キャンセルの経緯については了解しました。契約書にキャンセル料の規定があり、それに基づいて実施されたと理解しました。</p> <p>・キャンセル料の規定に「新型コロナウイルス感染拡大防止のため政府(国)より緊急事態宣言及び行政により休業要請があり旅行を中止又は日程を変更する場合のキャンセル料金については、その都度双方で協議する。」とありますが、本条文を適用しなかった理由は何ですか。</p> <p>・キャンセル料が発生しない21日前までに中止の決定ができなかった理由は何ですか。</p> <p>・誰が意思決定したのですか。</p> <p>・いつまでに判断しないとキャンセル料金が発生するということは上級部隊に上申しましたのですか。 上級部隊が決定することとはいえ、いつ決定するかが重要になります。</p> <p>・金額の多寡ではなく、不要な費用が掛かることをもっと強く言うべきだと思います。国民目線での認識が部隊にも必要です。</p>	<p>・当時、沖縄県に緊急事態宣言が出ていなかったためです。</p> <p>・上級部隊の陸上幕僚監部に対し教育の実施を上申しましたが、新型コロナの感染拡大により、実施可否の判断に時間を要しました。なお、中止決定の日は、上級部隊からの通知を受けた日になります。</p> <p>・最終的には陸上幕僚長です。</p> <p>・キャンセル料については、上申しましたが、上級部隊へのインプットが弱かったと反省しています。</p>

	意見・質問	回答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等		
委員会による意見 の具申又は勧告の 内容	なし	